



2026年6月12日

各 位

会 社 名 ディープラス株式会社
(コード番号 567A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 荻谷 大作
問 合 せ 先 取締役管理部長 井手 麻衣子
T E L 052-265-7108
U R L <https://www.d-plus.info/>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示

当社は、株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場にあたり、以下のとおり、TOKYO PRO Market 上場の目的並びに上場目的の実現に向けた追加情報をお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、知名度・信用力向上を主な目的に TOKYO PRO Market に上場いたしました。上場による効果を生かして企業規模・業績を拡大させ、一般市場上場とその後の更なる成長を目指してまいります。

2. 追加的な情報開示

(1) 中長期的な成長目標・成長戦略

- 顧客基盤を活かした「ストック型ビジネス」の確立

2016年の事業開始以来、個人向けカーリース専門店としてリース契約数は1万5,000台を突破いたしました。7年間の長期契約期間中、半年ごとの点検・車検を通じて高頻度な接点を維持しており、強固な顧客関係性を構築しています。

現在、既存のお客様約6,500台が5~7年の乗り換え期を迎えており、新規獲得に加え、既存顧客の再契約による乗換需要が加速するフェーズに移行しています。

- ドミナント展開による全国ネットワークの拡大

現在、東海エリアを中心に17店舗（愛知・岐阜・三重・静岡：15店舗、大阪：2店舗）を展開しております。今後はこの成功モデルを横展開すべく年間3店舗新規開店相当の設備予算を設け、関西・関東・九州エリアへの進出を目指してまいります。

(2) 一般市場への上場目標時期

当社は 2029 年前後での売上高 200 億円を目指しており、当社の一般市場への上場も同様に 2029 年前後を目標としております。

(3) 上場予定市場

上場予定市場は現時点では決まっておりませんが、(1)でも触れているように当社は中長期的な企業価値の向上を目指した経営を行っていく方針であり、東京証券取引所スタンダード市場のコンセプトと合致していることから、東京証券取引所スタンダード市場への上場を想定しております。

(4) 上場準備スケジュール

TOKYO PRO Market 市場上場を通じて構築した内部体制の更なる充実を図ったうえで、2029 年を目途にコーポレート・ガバナンス体制の強化を始めとする一般市場への上場を目指し、2026 年よりステップアップ上場に向けた準備に着手する予定であります。

以 上